

2014年12月15日

若者の感性で振り返る2014年 第28回 東洋大学「現代学生百人一首」 2015年1月15日（木）入選作品発表

時代を捉えた流行語を取り入れるなど
「現代学生のものもの見方・生活感覚」を反映した54,850首が集結

東洋大学（文京区白山／学長・竹村牧男）は、2014年10月1日（水）から10月27日（月）の期間、第28回東洋大学「現代学生百人一首」の募集を行いました。短歌創作を授業の一環として取り組む学校があるなど、毎年大きな反響と、多くの方々からのご支持をいただいております。28回目となる今年は、海外を含めた全国350校から54,850首の作品が寄せられました。

入選作品の発表は、2015年1月15日（木）〔予定〕に本学Webサイト上で予定しており、2月には入選作品を1冊にまとめた編纂冊子が完成します。また、学校全体で取り組み、多数の優れた作品を応募された学校に対して、「学校特別賞」の授与も予定しております。

<応募作品に見られた2014年の世相を反映したトピックス>

・メディアから生まれた流行語

「ダメよ～ダメダメ」「ありのまま」「壁ドン」などメディアから生まれた流行語を取り入れた作品が数多く寄せられ、若者に対するマスメディアの影響力の強さが伺えました。

・スマホ、アプリ、SNS

昨年に引き続きスマートフォン、アプリ、SNSについて詠った作品が数多く寄せられました。SNSによる既読機能が友人関係にもたらす影響やその不安を詠った作品がある一方で、遠方にいる家族や友人と連絡がとれるありがたみを表現した作品も見受けられました。

・時事・社会問題

消費税増税や集団的自衛権を巡る議論、STAP細胞問題などに対して学生ならではの視点でどのように捉えられているか読み取れる結果となりました。

・世界で活躍する日本人

3名のノーベル物理学賞受賞者やテニスの錦織圭選手など、世界における日本人の活躍を喜ぶ作品が数多く寄せられました。

・天災・流行病

御嶽山の噴火や広島の大規模土砂災害、巨大台風の直撃など大規模な天災に見舞われた2014年。被害への悲しみや恐れ、復興への希望などの心情が学生の目線で数多くの作品に反映されていました。また、エボラ出血熱やデング熱などの流行に関する作品も寄せられました。

・震災・原発・復興

東日本大震災を経験した福島県・宮城県・岩手県などの東北地方からは、未だ終わることのない震災への恐怖について詠った作品や、復興への希望を表した作品が数多く寄せられました。

【第28回 東洋大学「現代学生百人一首」概要】

東洋大学「現代学生百人一首」は、本学が1987年に創立100周年を迎えた際に、「百」にちなんだ記念行事の一つとして始まり、今回で28回目を迎えます。四半世紀に渡って応募いただいた作品はすでに累計122万首超。

■テーマ : 「現代学生のものもの見方・生活感覚」を詠みこんだ短歌

■応募総数 : 54,850首 (内、小学生267首)

■応募校総数 : 350校

■応募資格

1. 「中学生・高校生・高等専門学校生・短期大学生・大学生・大学院生・専修学校生・各種学校(含む予備校)生」

2. 「小学生」については入選100首とは別に、小学生の優秀作品を選考・発表します。

※応募作品は、未発表の自作の短歌に限ります。また、他の短歌コンクールとの二重投稿や既に発表されている短歌・歌詞等に著しく類似したものは、選考の対象になりません。

■応募期間 : 2014年10月1日(水)～10月27日(月)

■選考方法 : 東洋大学「現代学生百人一首」選考委員会にて選考

<選考委員長>

・菊地 義裕 東洋大学文学部日本文学文化学科教授

<選考委員>

・神田 重幸 東洋大学名誉教授

・野崎 益子氏(歌人/『逝水』編集委員)

・米川 千嘉子氏(歌人/『かりん』編集委員)

■入選発表 : 2015年1月15日(木)、本学Webサイト上で発表予定

<http://www.toyo.ac.jp/site/issyu/>

■Facebookページ

東洋大学「現代学生百人一首」の過去入選作品の紹介や選考に関するお知らせを配信しています。<https://www.facebook.com/toyoissyu>

2013年度(昨年度)第27回東洋大学「現代学生百人一首」主な入選作品のご紹介

世界遺産新たなページを開いたら記してあるよFUJISANの文字

東京都 千代田区立九段中等教育学校 1年 井手 彩也香(イテ サヤカ) 13歳

出るかもね同級生がアスリート期待ふくらむ東京五輪

東京都 足立区立千寿桜堤中学校 2年 井上 良信(イノウエ ヨシノブ) 14歳

手にスマホ耳にイヤホン目は下に残る五感は味覚嗅覚

東京都 田園調布雙葉中学校 2年 中馬 里菜(チュウマ リナ) 14歳

実習はしんどいけれど頑張れる心に貯まる“ありがとう”貯金

広島県 広島市医師会看護専門学校医療高等課程 2年 吉川 希(キッカワ ノゾミ) 34歳

※学年および年齢等は入選当時のものです。

※その他の入選作品は、右記URL参照：<http://www.toyo.ac.jp/site/issyu/winning27.html>